



【八戸都市圏移住セミナー】

今私のやりたいこと。

自分らしい生き方ができる場所

移住先の候補地は全国にたくさんありますよね。

あなたの移住する目的は、どこなら実現できるのでしょうか。

青森県南部の「八戸都市圏」には、あなたの「自分らしい生き方」ができる環境が備わっています。

移住経験者から生の声を聞いてみませんか？

日時
2019.10.13.SUN
12:00~14:30
参加無料(定員30名)

当日参加
可能

会場

東京交通会館 4F / ふるさと回帰支援センター セミナースペースC・D

東京都千代田区有楽町2-10-1



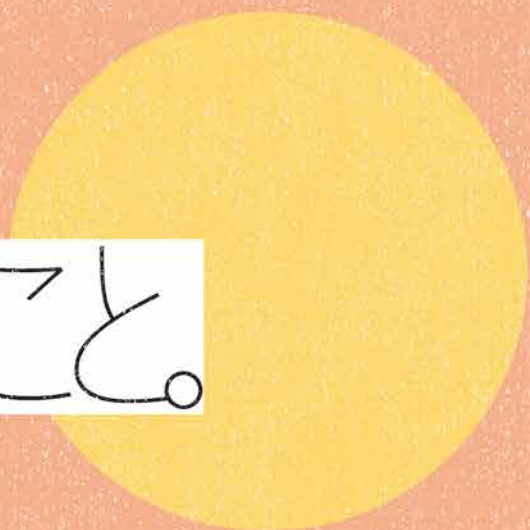
JR 山手線・京浜東北線 有楽町駅 京橋口 徒歩1分
東京メトロ有楽町線 有楽町駅 D8 出口直結(地下)

主催

八戸圏域連携中枢都市圏

(八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町)

共催：認定NPO法人ふるさと回帰支援センター



「八戸都市圏移住セミナー」では、八戸都市圏で自分のやりたいことを実現させている先輩移住者から直接話を聞いたり、先輩移住者と参加者の皆さんが「今、私のやりたいこと」について、ざっくばらんに自分の思いを話してもらいます。セミナーの最後には、自治体と個別に相談できる時間を設けているので、仕事や住まい、補助金の有無など聞くことができます。地元に戻って来たいと思っている方もご参加ください。

プログラム 12:00~14:30

(受付開始/11:45)

- ① アイスブレイク / 12:00 ~ 12:10
- ② トークセッション / 12:10 ~ 13:00

山本 耕一郎さん

(八戸市 2012年1ターン)

1969年、愛知県名古屋市生まれ。筑波大学卒。英国ロイヤルカレッジオブアート大学院修了。帰国後はアートプロジェクトを中心に活動し、「アサヒアートフェスティバル」「トヨタ子どもとアーティストの出会い」などに参加。2012年、八戸市南郷島守へ1ターン。アーティスト。市民団体「まちぐみ」組長。



川名 美夏さん

(田子町 2014年1ターン)

1969年、兵庫県生まれ、神奈川県横浜市育ち。服飾専門学校を卒業後、アパレル、食品加工業などを経験。平成26年11月、東京都町田市より地域おこし協力隊として田子町に1ターン。いちごを主軸とした農産物6次産業化に携わる。「いちご姫」の名前でFacebookやブログで情報発信中。



- ③ クロストーク / 13:00 ~ 13:45
- ④ ゲスト、自治体との個別相談 / 13:45 ~ 14:30

ファンクラブもあるよ!

「ふるさとを離れてなんとなく寂しい」、「もっと地元のことを知りたい」、「今、地元ではどんなことをやっているの?」と思っているけれど、めったに『ふるさと』には帰れない。「八戸エリアの旅行は楽しかったよね」、「あそこで食べたものが美味しかった!また食べたい!」

そんなあなたにお応えするために「八戸都市圏ファンクラブ スクラム8」があります。登録方法は、LINEから「友だち登録」するだけ。LINEで八戸都市圏のさまざまな情報をお届けしちゃいます!



登録はコチラから!

八戸都市圏とは?

「八戸都市圏」は、その名の通り、青森県太平洋側の南東部に位置する八戸市を中心に、三戸町、五戸町、田子町、南部町、階上町、新郷村、おいらせ町の8市町村で構成された地域で、農畜産業や商工業、流通・サービス業といった多様な産業集積や、陸・海・空の交通アクセスに恵まれ、通勤・通学、医療、買物等の日常生活圏が形成されています。



お申込方法

申込フォーム、Eメール、郵送のいずれかでお申し込み下さい。



申込フォーム

下記URLまたは右のQRコードから申込フォームにアクセスいただき、入力事項を入力後、送信ボタンを押して下さい。

<https://forms.gle/V5fn6FSXcALm8npe8>

Eメール

必要事項(1.氏名 2.住所 3.電話番号)を本文に入力し送信ください。

h_iju@daily-tohoku.co.jp

郵送

必要事項(1.氏名 2.住所 3.電話番号)をご記入の上、下記あて先へお申し込みください。

〒031-8601 青森県八戸市城下1-3-12
 デーリー東北新聞社内 東北のデザイン社 水梨まで

申込
締切

2019年10月7日(月) 必着

※定員に達し次第、受け付けを終了いたします。

お問合せ

八戸市 広報統計課
 シティプロモーション推進室
 ☎ 0178-43-2320
 ✉ iju@city.hachinohe.aomori.jp